

NEWS RELEASE

2018/6/19
株式会社キョードーメディアス

報道関係者各位

公式サイトにスペシャルインタビューを掲載！ 尾崎豊と裕哉父子の音楽の伝承。 音楽プロデューサー須藤晃が語る。

尾崎裕哉初の単独フルオーケストラ公演が、自らの29歳の誕生日となる7月24日（東京公演）と8月12日（西宮公演）に開催される。指揮は欧州で活躍中の柳澤寿男、管弦楽は神奈川フィルハーモニー管弦楽団&日本センチュリー交響楽団。
音楽界注目の舞台では、裕哉のオリジナル作品に加え、父・尾崎豊の「I LOVE YOU」「OH MY LITTLE GIRL」をはじめとする名曲群もラインナップ。尾崎豊作品の唯一の伝承者、尾崎裕哉がダイナミックな管弦楽の響きのなかで歌い上げる。尾崎豊のプロデューサーとして知られ、本公演の音楽監督を担う須藤晃が、父子に在る“宿命的な音楽の伝承”について語った。



「音楽の種子、蘇生する歌。」
須藤晃（プロデューサー・音楽監督）INTERVIEW
interview&text：末次安里

2016年秋に催された『尾崎裕哉 Premium Concert-「始まりの歌」-』と『尾崎裕哉 premium ensemble concert』のセットリストを再見していて、《27》という曲名に改めて眼が吸い込まれた。

「父親が26歳で死んだので…26を裕哉はすごく重要な齢と考えていたんだけど、今度の7

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com / 佐藤 medias1@kyodotokyo.com / 村越 murakoshi@kyodotokyo.jp

NEWS RELEASE

月 24 日の公演当日（@東京芸術劇場）がちょうど誕生日ですので、尾崎裕哉は 29 歳になるんですね」

須藤晃氏の言葉を聞いて合点がいった。言わずと知れた故・尾崎豊の音楽制作パートナーにして、本公演の音楽監督だ。

「つまり、最近の裕哉は“父親が生きなかった年齢”を生きているんですね。花の中でも格別美しい花が枯れてしまって、25 年以上が過ぎた。それでも神様って不思議なものでね…同じ種を持つ裕哉がまた花を咲かせる。尾崎さんを知らない世代も裕哉の存在に興味を惹かれて、今度は遡って父親にも興味を持つんだから不思議ですよ」

2 歳で父を失くした裕哉には面影の記憶が微塵もない。が、容姿の相似よりも「共通する気品」と「仕草や口癖が似ている」と、須藤氏は語る。

「僕が熱心に話していると『あ、なるほど、なるほど』と応じるのが尾崎さんの口癖でね。彼の記憶もなく、真似しようもないのに裕哉の口癖が同じだったので驚いた…」

「裕哉が考えている以上に“尾崎豊”は日本人の心の中にいるんですね。もちろん、好きな人もいれば嫌いな人もいます。でも、“嫌い”というのは“好き”と同じことなんですよ、僕に言わせれば。要は全く関心のないという人はいない。伝統芸能のようなものなんですよ、尾崎豊というのはい」

東京芸術劇場と兵庫県立芸術文化センターで、尾崎裕哉が新たな海図を拓ける。尾崎印の帆を靡かせる、そのオリジナルな風の強度は、どんな響きで聴衆を揺らすだろうか。

（協力 intoxicate）

インタビュー全文掲載 <http://billboard-cc.com/classics/hiroyaozaki2018/>

◇須藤晃 すどうあきら

音楽プロデューサー。富山県出身。東京大学文学部英文科卒。尾崎豊、村下孝蔵、玉置浩二、石崎ひゅーいらの制作パートナーであり、富山オーバード・ホール芸術監督を務めている。

■演奏曲全曲決定

尾崎裕哉オリジナル「Glory Days」、「始まりの街」、「君と見た通り雨」、「音楽が終わる頃」、「サムデイ・スマイル」、「想像の向こう」、「Moonlight」、「27」、尾崎豊作品「Forget-me-not」、「I LOVE YOU」、「僕が僕であるために」、「ダンスホール」、「優しい陽射し」、「OH MY LITTLE GIRL」ほか。

■公演タイトル

尾崎裕哉 HIROYA OZAKI Premium Symphonic Concert 2018

■出演：尾崎裕哉

指揮：柳澤寿男

管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団（東京）、日本センチュリー交響楽団（西宮）

音楽監督：須藤晃

■公演日程

【東京】2018 年 7 月 24 日(火) 19:00 開演

東京芸術劇場 コンサートホール（池袋駅西口より徒歩 2 分）

【西宮】2018 年 8 月 12 日(日) 15:00 開演

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com / 佐藤 medias1@kyodotokyo.com / 村越 murakoshi@kyodotokyo.jp

NEWS RELEASE

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール（阪急神戸線 西宮北口駅直結徒歩2分）

■チケット価格

チケット：6,500円 ペアチケット 12,000円（税込・全席指定）

※特製プログラム付

※未就学児童入場不可

■チケット取り扱い

【東京公演】

チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード：118-156） <http://t.pia.jp/>

ローソンチケット 0570-084-003（Lコード：76128） <http://l-tike.com/>

イープラス <http://eplus.jp/bc-oh/>

楽天チケット <https://ticket.rakuten.co.jp/>

Yahoo!チケット <https://ticket.yahoo.co.jp>

キョードー東京 0570-550-799 <http://www.kyodotokyo.com/>

東京藝術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 <http://www.geigeki.jp/ti/>

【西宮公演】

チケットぴあ 0570-02-9999（Pコード：118-057） <http://w.pia.jp/t/bc-hiroya/>

ローソンチケット 0570-084-005（Lコード：55454） <http://l-tike.com/bbc-ozaki>

イープラス <http://eplus.jp/bc-oh/>

CN プレイガイド 0570-08-9999 <http://www.cnplayguide.com/ozaki/>

楽天チケット http://r-t.jp/ozaki_h

Yahoo!チケット <http://r.y-tickets.jp/ozakihiroya1802>

芸術文化センターチケットオフィス

0798-68-0255（10:00～17:00 月曜休み、祝日の場合翌日休み）

■お問合せ

【東京】キョードー東京 0570-550-799（平日 11:00～18:00 / 土日祝 10:00～18:00）

【西宮】YUMEBANCHI 06-6341-3525（平日 11:00～19:00）

■公演サイト

<http://billboard-cc.com/classics/hiroyaozaki2018/>

報道に関するお問合せ：キョードーメディアス ☎03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com / 佐藤 medias1@kyodotokyo.com / 村越 murakoshi@kyodotokyo.jp